

AGEs

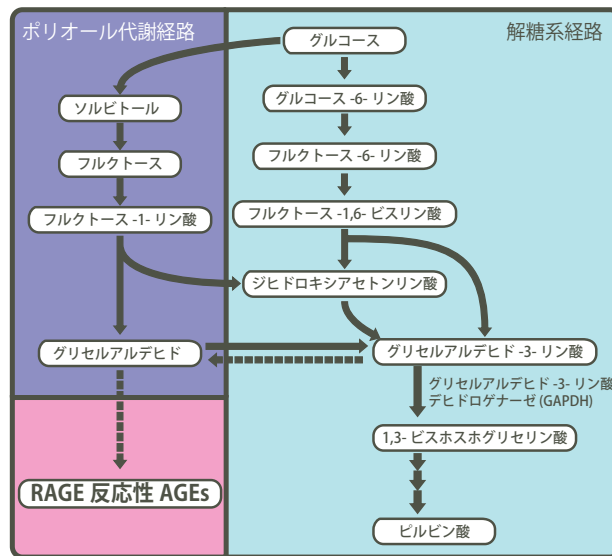
RAGE Reactive AGEs Assay Kit

RAGE 反応性 AGEs 生成阻害アッセイキット

RAGE(Receptor for AGEs) と疾患に強く関与するグリセルアルデヒド由来 AGEs の相互作用の検証に。糖化反応を介した疾患発症の病態解明に。

Receptor for AGEs (RAGE) は、単球やマクロファージの他に神経や腎臓、血管平滑筋細胞等での発現が見られる AGEs 受容体の一種です。RAGE は AGEs と結合すると炎症や酸化ストレスに対して亢進的に作用することが示唆されており、特に生体内での AGEs 産生に関与する加齢性疾患のバイオマーカーとして注目されてきました。また RAGE は AGEs の中でも、疾患に強く関与するとされるグリセルアルデヒド由来 AGEs に高い選択性をもって結合し、特に近年アルツハイマーに代表される神経変性疾患への関与も報告されています。したがって RAGE とグリセルアルデヒド由来 AGEs との相互作用 (図 1 参照) を検証することは、糖化反応を介した疾患発症の病態解明において有用かつ新規の知見を与えうることを示しています。

近年では、RAGE が癌細胞表面にある特定フォームのコンドロイチン硫酸やヘパラン硫酸といった硫酸化グリコサミノグリカンと結合し、癌転移のメカニズムに関与するとの報告もあり、その研究需要の範囲は拡大の傾向にあります。



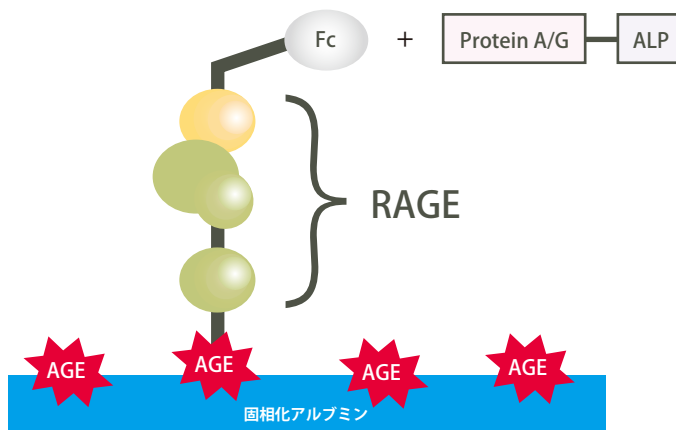
糖代謝と RAGE 反応性 AGEs の生成経路

特長

- RAGE-Fc を用いて Glyceraldehyde-AGEs 生成を阻害する物質を探索することができます。
- 機能的食品および化粧品開発における抗糖化素材開発にご利用ください。

図 1. RAGE 結合性 AGEs の検出方法

96 well Plate に固相化されたアルブミンをグリセルアルデヒドで糖化反応させたときに生じる AGEs (Glyceraldehyde-AGEs) をリコンビナント RAGE-Fc を用いて検出



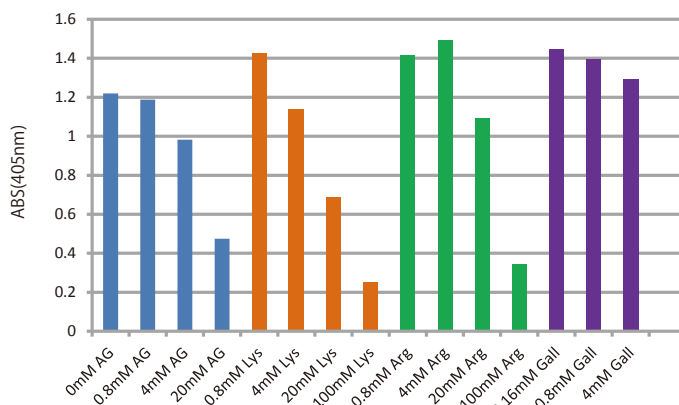
RAGE Reactive AGEs Assay Kit, Glyceraldehyde

実施例

RAGE 反応性 AGEs 生成阻害試験

陽性コントロールとしてアミノグアニジン溶液、試験試料として各種アミノ酸（リジン、アルギニン）および没食子酸の RAGE 反応性 AGEs 生成阻害を検討した。

その結果、アミノ酸はいずれも濃度依存的に抗糖化活性を有することが認められた。



コスモ・バイオ株式会社 メーカー略号：CSR

品名	品番	包装	希望販売価格
RAGE 反応性 AGEs 生成阻害アッセイキット	AAS-AGE-K04	1 kit	¥ 125,000

老化 / 糖化研究関連キットシリーズ

コスモ・バイオ株式会社 メーカー略号：CSR

品名	品番	包装	希望販売価格
アルブミン抗糖化アッセイキット (グリセルアルデヒド)	AAS-AGE-K01	1 kit	¥ 48,000
コラーゲン AGEs 抗糖化アッセイキット (CML 特異的, グリオキサール)	AAS-AGE-K02	1 kit	¥ 80,000
コラーゲン AGEs 抗糖化アッセイキット (CMA 特異的, グリオキサール)	AAS-AGE-K03	1 kit	¥ 80,000

お願い および 注意事項

- 希望販売価格 … 「希望販売価格」は参考であり、販売店様からの販売価格ではございません。
記載の希望販売価格は2015年1月1日現在の希望販売価格です。
予告なしに改定される場合がありますので、ご注文の際にご確認下さい。消費税は含まれておりません。
- 使用範囲 … 記載の商品は全て、「研究用試薬」です。
人や動物の医療用・臨床診断用等としては使用しないよう、十分ご注意ください。

(12172)

取扱店



人と科学のステキな未来へ

コスモ・バイオ株式会社

〒135-0016 東京都江東区東陽 2-2-20 東陽駅前ビル
URL : <http://www.cosmobio.co.jp/>

● 営業部 (お問い合わせ)
TEL : (03) 5632-9610 FAX : (03) 5632-9619
TEL : (03) 5632-9620